

## トコトコタウン+1 エコエネルギー講座、新聞記者講座感想

●3月30日(火) 15:06 4年生

学校の発電量等、エコエネルギーについて、色々知ることができてよかったです。  
上新井小学校は、もっと発電を頑張るといいと、思いました。

●3月30日(火) 15:43 2年生

本日は、講座に参加させて頂きありがとうございました。  
恥ずかしがり屋で質問は出来ませんでした。エコエネルギーに関心は持ってたようなので、よかったです。

(横で見ている私が質問したいことが色々あり、もやもやしてしまいました。)

来年こそは、会場でのトコトコタウンに参加させてあげたいです。

ありがとうございました。

以下、娘の感想です。宜しくお願い致します。

わたしは今日、「エコエネルギーを知ろう」ができてうれしかったです。パネルの数が、ちょうどいいまい数にしていることや、パネルとパネルの空かんあけていることをきいて、  
のうかの人たちは、こんなに生ぶつを大切にしているんだなあと分かったので、少しすごいなと思いました。

クイズもできてよかったです。6問中5問正かいただったので、少しくやしかったです。  
さいご、わたしたちにできるしょうエネチェックのところ、こんなみじかなことでもちきゅうおんだんかをふせげると知ってとてもおどろきました。わたしには、できていないこともあったけれど、いま知れたので、なるべく私たちにできることをふやしていきたいです。今日はありがとうございました。

●3月31日(水) 9:20 所沢市 上下水道局経営課 河野

お世話になっております。

こちらこそありがとうございました。

今の小学生がエネルギーについて真剣に学んでいる姿を見てとても驚きました。

動画も後程拝見させていただきます。

今後も何か協力できることがありましたら、ご相談ください。

こちらこそよろしく願いいたします。

●3月31日(水) 10:39 3年生

楽しかったです またやりたいです。 ありがとうございます。

(保護者感想)

受講前、子ども自身は厳しく指導されるのではと想像し、とても緊張していました。でも、いざ受講してみたら講師の原田さんを始め皆さんとても優しく、また昨日は上手にインタビューができ、「やって良かった」と言っていました。インタビューの最後には原田さんが山崎さんの髪形を話題にされ、「あんな事も聞いて良いの?」「原田さんは面白い」などと反応し、心の中の壁が壊れた様で良かったなと思いました。

子どもは普段、知り合いではない方(大人)と話す機会がなく、インタビュー(太陽光パネルを担当)では品川さんや山崎さんに失礼の無いよう、かなり遠慮していました。品川さんはどんな質問にも明るく答えて下さっていたのに勿体ないなと思いつつ、親の私は Web 会議やインタビューなどした事もなく、こんなに素晴らしい経験を僅か 9 オで出来るなんて羨ましいと感じてしまいました。

初めての Web 開催は例年と違い準備が大変だったかと思いますが、特に戸惑う事もなくスムーズに受講する事が出来ました。

ありがとうございます。

●4月1日(木) 12:05 3年生

・「記者の感想です。」

新聞の記事の書き方や、インタビューをして知らなかった事がたくさんありました。また来年、出来たら参加したいと思います。

・「エコエネルギーの感想です。」

二酸化炭素をへらさないと、地球が熱くなっちゃう事がわかりました。

二酸化炭素をへらすためにソーラー発電を増やしたり、ガソリンを使わなくても電気で動く車をもっと作ることが必要だと思いました。

もっと、みんなの力が必要だとわかりました。

新聞にのる時の名前は、フルネームでいいです。

●4月1日(木) 20:56 5年生

この講座をして、新聞の作りかたや、年号と西暦との変換方法を知れました。それに、初めて新聞記者としてインタビューをしたり新聞記事を書いたりして「新聞記者って楽しいな」と思ったりしました。また、Zoom などのテレビ通話はあまりしていなかったので少し慣れなかったのですがとても楽しかったです。トコトコタウン+1、とても楽しかったです。

お世話になりました  
やってみたらワクワクして、楽しかったようです。  
ZOOM もバッチリでした  
ありがとうございました  
またしたい！そうです（母親）

●4月4日（日）15:02 5年生

【記者講座 参加者感想】

私は記者をやってみて、メモや資料をもとにインターネットニュースを書くことを学べました。

次回「トコトコタウン」があったら参加したいと思います。

【記者講座 保護者感想】

ありがとうございました。

事前講座から、エコエネルギー講座の取材、インターネットニュース記事作成まで満載の内容でした。

「頭がパンクした」

講師より記事の添削返却後、添削の意味を読み解いている時の一言です。それでも、資料や録画を見返し、あーでもないこーでもないといいながら書き足しています。

この記事作成中だけでなく、事前講座や取材時、その場に応じた対応をしていたようで、成長を感じました。

「トコトコタウン+1」のインターネットニュースとして形になるまで、講座はまだ続いているように思われます。出来上がりも楽しみです。